

経営改革プラン 22年度計画振返り

財団法人 鹿児島勤労者いこいの村

経営改革プラン取組項目		過去の主な取組実績 (平成18～21年度)	平成22年度取組計画	
項目	内容		取組内容	実績
① 事務事業の見直し	ア. 心からよかったと思う料理の提供 イ. 蘭牟田池観光案内所の有効活用 ウ. 年間・月間計画による実施の徹底 エ. 営業活用の強化 オ. 経営会議・全体会の実施（*報・連・相の徹底） カ. 特別企画の立案	【施設利用の向上】 ・熊本県老連との利用契約 ・大分観光等バス会社へセールス ・プライダル業者との意見交換 ・平日の得々プラン実施 ・鹿児島市内老人クラブへのDM ・いむた池独自のQRコード登録誘客件数拡大を継続中 【名物料理の創作】 ・地元ならではの食材を使った新作料理「猪・鹿・鳥鍋料理」を開発、実施中	上期 1. 心からよかったと思う料理の提供 2. 蘭牟田池観光案内所の有効活用 3. 経営会議・全体会の実施（*報・連・相の徹底）	1. 宴会もさることながら、レストランメニューにおいては2ヶ月程度毎に季節の食材を取り入れた料理提供をした。 2. お出迎え・お見送りの際、一歩踏み出し外までの対応でお客様とのコミュニケーションを図った。 3. 観光案内所では季節毎のイベント・見所等を掲示し、笑顔の送迎に努めた。 4. 月一回以上の経営会議にて幹部との連携を図りながら各セクションの皆に会議内容を周知するようにした。
			下期 1. 心からよかったと思う料理の提供 2. 蘭牟田池観光案内所の有効活用 3. 経営会議・全体会の実施（*報・連・相の徹底）	1～4. 上期取組を継続した。 5. 新春特別企画「一條劇団」を実施した。：入場者2,200→4,026名
② 組織体制の見直し	ア. 総務課体制の充実 イ. 適正な雇用計画 ウ. 整理・記録等の記入 エ. 指揮命令系統の充実	【外部委託】 ボイラー免許・大型運転免許所持者	上期 1. 適正な雇用計画 2. 整理・記録等の記入 3. 指揮命令系統の充実	1. 4月から調理場の体制作りに取り組んだ。 2. 温泉の適度な温度を保つため、朝・夕の温度を計測記入した。 3. 幹部同士が連携を取りながら部下へ正確に通達を徹底した。
			下期 1. 適正な雇用計画 2. 整理・記録等の記入 3. 指揮命令系統の充実	1～3. 上期取組を継続した。
③ 人事・給与制度の確立	ア. 人事の刷新 イ. 適正な賃金制度の確立 ウ. 民間理事の選任 エ. 各セクションリーダーによる教育研修	【新たな人事給与制度の検討】 ・市の給与体系を参考に財団の俸給表改定 ・売上状況に応じた賞与支給の実施 【接遇研修等への積極的参加】 ・3月にサービスマナーについて講習・講話を実施 ・接遇研修は各セクションの長により各セクション毎に実施	上期 1. 人事の刷新 2. 適正な賃金制度の確立	1. 上期に備え個人面接を行った。 2. 前年度同様の賃金支給を行った。 3. パート・派遣社員で対応した。 4. 各セクションのリーダー研修・民間理事の選任はできなかった。
			下期 1. 人事の刷新 2. 適正な賃金制度の確立	1～4. 上期取組を継続した。 5. 人件費対策を検討中である。

経営改革プラン 22年度計画振返り

財団法人 鹿児島勤労者いこいの村

経営改革プラン取組項目		過去の主な取組実績 (平成18～21年度)	平成22年度取組計画		
項目	内容		取組内容	実績	
④ 経営状況等の点検, 評価	ア. 税理士による経理点検報告 イ. 経営会議での点検並びに職員への周知 ウ. 予算書との比較点検 エ. 上期・下期の定期監査, 理事への報告 オ. 資金繰りの計画	・商工会議所又は商工会等からの経営診断の継続 ・税理士による経理点検実施	上期	1. 税理士による経理点検報告 2. 経営会議での点検並びに職員への周知 3. 予算書との比較点検 4. 前年度下期の定期監査, 理事への報告 5. 資金繰りの計画	1. 毎月税理士による経理点検を継続した。 2. 月一回以上の経営会議にて幹部との連携を図りながら, 各セクションの皆に会議内容を周知するようにした。 3. 毎月予算書との比較点検を実施した。 4. 理事会を開き前年度下期の定期監査を行い, 理事へ報告した。 5. 資金繰りの収支計画を作成し, 維持できるように取り組んだ。
			下期	1. 税理士による経理点検報告 2. 経営会議での点検並びに職員への周知 3. 予算書との比較点検 4. 当年度上期の定期監査, 理事への報告 5. 資金繰りの計画	1～5. 上期取組を継続した。
⑤ 情報の公表と管理	ア. ホームページによる財務諸表等の公表 イ. 顧客名簿等の適正な管理	・ホームページによる財務諸表の公表 ・個人情報の管理保護	上期	1. ホームページによる財務諸表等の公表 2. 顧客名簿等の適正な管理	1. ホームページによる財務諸表等を公表した。 2. 顧客名簿等でお礼状等ダイレクトメールを発送し, 集客に努めた。 3. 観光案内所ブログをホームページに加えた。 4. 宴会利用者の顧客名簿を新規に作成した。
			下期	1. ホームページによる財務諸表等の公表 2. 顧客名簿等の適正な管理	1～4. 上期取組を継続した。
上期 総括	<ul style="list-style-type: none"> ・口蹄疫等の影響で花火大会等も中止となり客足がかなり減少した。前年度客数が激減したため, 職員1人1人がおもてなしの心を持って接客するようにしたが, まだまだお客様の立場にたつての接客等ができていなかったように感じられた。 ・施設については客室のタタミ及び宴会場のタタミが表替えされた。 ・上期は対前年度に対して, 利用客の増が実現できなかった。 				
下期 総括	<ul style="list-style-type: none"> ・下期も口蹄疫に変わる鳥インフルエンザが発生しキャンセル等の問い合わせもあったが, 新企画等も取り入れ何とか予算ベースの収入に至った。接客も少しずつであるが変わりだしたように感じられた。 ・経費の支出面を再度確認する必要がある。(重油等の値上げで充分な点検と, こまめな節減も必要である。) ・施設においては, ガスメーターの取替え補修が終了した。ソフトバンクアンテナが整備された(企業負担)。auアンテナは現在進行中である(23年度上期までには整備完了予定)。 				